

青 空

第2学年通信 No.65

臨時休業は延長！（31日まで）

ゴールデンウィークは終わりましたが、この連休を皆さんはどう過ごしたでしょうか？小池都知事から「Stay Home」と話され、「人との接触を8割減らす」ために皆で協力して新型コロナウイルスの感染症拡大予防に努めてきたことでしょう。以前よりは少しずつ感染者が減少していますが、まだまだ楽観はできない状況です。出口がなかなか見えない状況で、ぐっと我慢の日々が続きますが、日々の生活リズムを崩すことなく、毎日規則正しい生活を送ってほしいものです。6月1日に「緊急事態宣言」が解除されて、少しずつでも学校生活がスタートできるように、今この時を大事にして日々の学習を計画的に取り組んでいきましょう。「ローマは1日にして成らず」「継続は力なり」と言われています。自分の弱さ・誘惑に負けず、自分に打ち勝って、毎日少しずつでも継続して学習課題に取り組んでいきましょう。

この臨時休業中も前回と同様に学校から多くの事柄を発信していきますので、石川台中のホームページ(<https://www.ota-school.ed.jp/ishikawadai-js/index.html>)を開いて、情報を共有してください。課題に関しては、前回と異なり郵送はされません。石川台中のホームページに11日(月)までに掲載されます。提出は6月1日以降学校が再開された後の最初の授業で提出となります。ホームページは毎週更新されますので、その都度開いて見てください。健康観察表はそのページを開いて、印刷していただければと思います。印刷が難しい場合は、始業式の学活時に配布した用紙の裏面に記入するか、他の用紙に記入しても構いません。

5月（皐月）

日本では、旧暦5月を皐月（さつき）と呼び、現在では新暦5月の別名としても用いる。「さつき」は、この月は田植えをする月であることから、「早苗月（さなへつき）」と言っていたのが短くなったものである。また、「サ」という言葉自体に田植えの意味があるので、「さなえ」だけで「田植えの月」になるという説もある。『日本書紀』などでは「五月」と書いて「さつき」と読ませており、「さつき」を皐月と書くようになったのは後のことである。「皐月」という表記は元来、漢籍に現れる陰暦五月の別名である。また「皐月」は花の名前となっている。「菖蒲月（あやめづき）」の別名もある。なお、旧暦の五月は新暦では6月から7月に当たり、梅雨の季節である。五月雨（さみだれ）とは梅雨の別名であるし、五月晴れ（さつきばれ）とは本来は梅雨の晴れ間のことである。英語名などのMayはローマ神話で豊穡を司る女神マイア（羅：Maia）の名に因むと言われている。12ヶ月で唯一英語名に略称が存在しない（英語名の略称は3文字で表すため、もともと3文字の5月は略称がない）。5月（ごがつ）はグレゴリオ暦で年の第5の月に当たる。

